

平成28年3月15日

保護者様

尼崎市立小園幼稚園
園長 安田 良子

保護者アンケートの集計

アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。

皆様の評価や貴重なご意見を真摯に受け止め、今後の小園幼稚園の教育内容がさらによりよいものになるよう努力してまいりたいと存じます。

(アンケート67枚配布 67枚回収 100%の回収率でした)

A そう思う B まあそう思う C あまりそう思わない D 思わない 単位%

(1) 教育内容・教育活動の充実をさせ、必要な力を身につける		A	B	C	D
1	幼稚園は幼児理解を常に心がけ一人一人に丁寧にかかわっていたか	69	30	0	1
2	幼稚園は幼児の興味や関心にそった直接的な体験が得られる保育の工夫をしていたか	88	12	0	0
3	幼稚園は幼児に明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう教育をしていたか	88	12	0	0
4	幼稚園は幼児に豊かな経験や気付きのある教育をしていたか	87	13	0	0
5	幼稚園は幼児の主体性を大切にした指導をしていたか	84	16	0	0
(2) 心の教育の充実させ、自己実現の意識の高揚を図る					
6	幼稚園は幼児が安心感をもって生活できるように準備やかかわり方をしていたか	82	18	0	0
7	幼稚園は幼児に進んで身近な人とかかわる力を育てる教育をしていたか	75	25	0	0
8	幼稚園は思いやりや優しい心を育てようとする教育をしていたか	90	10	0	0
9	幼稚園はなんでも気軽に相談できる場であったか	62	31	6	1
10	幼稚園は場に応じたあいさつ「おはよう」「さようなら」や「ありがとう」の気持ちをもてる保育をしていたか	91	9	0	0
(3) 食育や体育を充実させ、健康な体づくりに取り組む					
11	幼稚園は幼児に健康な生活に必要な習慣や態度が身につく教育をしていたか(うがい・手洗い、風邪の予防、箸の使い方、など)	91	9	0	0
12	幼稚園は幼児や保護者に食育指導として食への(野菜など)関心をもてるようにしてきたか。(野菜の栽培、収穫し食する。講演会)	87	13	0	0
13	幼稚園は保健だよりなどで健康について伝えながら、家庭との連携を図れたか。(早寝・早起き・朝ごはん、食育指導、など)	88	12	0	0
14	幼稚園は幼児に体を使った遊びなどを充実させていたか(戸外で竹馬、帽子とり、鬼ごっこ、縄遊び、ボール遊びなど)	91	9	0	0
15	幼稚園は幼児に自分でめあてをもって体を動かし遊ぶことの喜びを味わえる保育ができたか。	81	19	0	0

(4) 安全な教育環境を確保し、防災意識の高揚を図る		A	B	C	D
16	幼稚園は幼児が安全に過ごせるように園内の環境の整備をしていたか	81	18	1	0
17	幼稚園は通園路を伝え、安全に登降園できるようにしていたか	79	20	1	0
18	幼稚園は年間を通して避難訓練や引き渡し訓練などを行い、防災意識を高めることができたか	94	6	0	0
19	幼稚園は保護者や地域の中学校と連携を図り、緊急時の対応に努める事ができていたか	79	21	0	0
20	幼稚園は幼児に状況に応じて行動できる力を育てることができたか	76	24	0	0
(5) 家庭・地域・学校の連携を深め、信頼され活力に満ちた園づくりに取り組む					
21	幼稚園は保護者や地域の人たちに要望や意見を聞いたり、アンケートをとったりしながら、愛される幼稚園づくりに努めていたか	67	32	1	0
22	幼稚園は園だより、クラスだより、行事ごとの説明などを行い幼稚園の取り組みなど分かりやすく発信できたか	87	13	0	0
23	幼稚園は園庭開放や未就園児の体験保育などを行い幼児の育ちや幼稚園を知っていただくことができていたか	85	15	0	0
24	幼稚園は地域の小学校や中学校と交流や連携を図り、互いの良さや違いを知ったり、お兄さんお姉さんへの憧れを抱いたりする教育ができたか	76	24	0	0
25	幼稚園は親子活動、保育参観、懇談会などを設け保護者に教育活動の発信をしたり、オープンスクールを行い地域にアピールできたか	85	15	0	0

<一年間を通して感じたこと(日々の保育や行事なども含めて)>

年長組

- ・1年間を通し、行事を経験し、親子で参加できたことで、子どもの成長を感じられた。
- ・すべてにおいて驚かされることばかりであった。
- ・幼稚園の努力と園児のやる気で毎回感動した。
- ・全てを伸び伸びと取り組むことができ、公立を選んでよかったと毎回感じる事ができた。
- ・子どもの個性を大事にさせていただき、一人一人良い所をみれて、本当に感謝している。家でも助けてくれる姿があり、保育で教えてもらったんだなぁと実感した。
- ・子ども達で考え、話し合い、創り上げていくという子ども達中心として指導をしてくださって本当によかった。子どもが楽しんで参加できた。行事前はどうしても練習があるため、外遊びが少なかったと残念がっていることもあったが、家でも歌を歌ったり、ピアノをしたり、忍者になったりと楽しそうだった。
- ・子ども達の思い、努力が感じられる行事だった。
- ・泣きながらも作品展の人形作りをしたこと、体調を崩して楽しみにしていた音楽会やお楽しみ会にでれなかったこと、友だちと協力して発表できた劇遊び。子ども達が本当に楽しそうに発表しているのが伝わった。
- ・助け合ったり、得意なことを活かしていると感じた。
- ・練習中、作成中の話をお迎えの時に先生がよく話してくれるので、そんなに頑張ってたんだなぁと本番の感動も倍増した。

- ・皆と協力してひとつのことをやり遂げる大切さを学んだと思う。
- ・子ども達で物事を考え、チームワークの大事さを学び、意見の出し合いをし、子ども達は自分達で毎日練習を積み重ね、最終的にクラスがひとつになり、よかった。一人一人の成長をみれてよかった。
- ・大きな行事を通して責任感をもって本番まで取り組んできたのだと思う。失敗をしても、達成感の方が大きいことで前を向いて歩んでいたように思う。
- ・年中児の分を年長児が準備したり、年長児の姿を教師が「年長さん、すごいね」と言っている姿にとっても温かいものを感じた。自然とお兄さん、お姉さんを見習うこと、小さいものの世話をすることの形が身に付いていくと感じた。
- ・行事でビデオカメラを前列で撮っている方がいて、皆が我慢している中だったので、残念だった。

残念な思いをさせてしまっでごめんなさい！

園のしっかりした対応ができなかったことをお許しください。

今年度の反省を来年度に活かしていけるようにします。

- ・心も体も大きく成長した。
- ・幼稚園が楽しいところだと子どもが思えて、安心して送り出せた。
- ・年長になって、竹馬、コマ回し、縄跳びと、子ども達があきることなく、集中して取り組めるように導いていただき、子ども達もできなかったことが頑張ったらできるようになる達成感を感じて、大きく成長したと思う。
- ・本人のやる気や達成感が感じられるように指導して下さったと思う。根気強く接して頂いたおかげで、縄跳びやコマ回しも何とかできるようになり、本人も喜んで自信にもなっているようであった。ほめて伸ばすことの大切さを実感できた1年だった。
- ・年中児の時に比べて大きな声であいさつをすることができるようになったことが嬉しい。
- ・よいこと、悪いことをきちんと教えてもらってよかった。
- ・子どもが生き生きと活発になり、転園してきて本当によかった。
- ・自分でできることが増え、この一年でとても成長を感じた。
- ・よき先生に恵まれ、本当によかった。今後、幼稚園をどこに行かせようかと迷っている方に出会ったら、小園幼稚園を勧めたいと思っている。
- ・子どもの成長を感じられる1年となった。友達とのかかわりが苦手だったが、今では自分の意見が言えるようになり、変わった。
- ・色々な行事、親子活動、参観などで子ども達の様子を見ることができ、よかった。伸び伸びと遊ぶ子ども達の笑顔がとてもすてきだった。
- ・年長1クラスということで先生は大変だったと思う。お疲れ様でした。年中の時どのように、毎日楽しく幼稚園に通うことができた。参観、ふれあいランド等で子ども達の様子が見れて私も安心できた。
- ・年中から年長になり、すごく成長を感じた。幼稚園でしたことを話してくれたり、教えてもらった歌をうたったりして、幼稚園が大好きなんだと感じた。2年間でいろいろなことを経験したことを忘れないで、これからも頑張してほしい。
- ・竹馬や泥んこ遊びなど、家ではできない遊びをしていただけることが本当にありがたかった。
- ・友だちと仲良く、時にはケンカをしながら成長したと思う。自分の意見を言えるようになり、人を思いやる心がたくさんできたと感じた。
- ・預かりの件で、預かり保育の幼児とそうでない幼児と一緒に遊べないなら交流しないように、遊び

場を分けるようにしたらどうか。子どもは友達がいたら遊びたいと思うのが普通だと思うので、遊んではいけないというのは悲しいことだと思う。

悲しい思いをさせてしまい申し訳ありませんでした。

預かり保育と30分遊びの在り方をはっきりとさせて、今後しっかりとした計画を立てていきたいと思います。貴重なご意見有り難うございました。

- ・小園中学校の体育大会に参加できなかったことが心残りだった。

本当に心残りですね。悪天候や園の行事との重なりなどがあり、参加できなかったことお許しください。

年中組

- ・入園してからそれぞれの行事を経験し、成長を感じた。友達や先生と協力しながら、人の意見を聞いたり、自分の意見を言ったり、けんかしたりしながらも作り上げていく喜びを経験できたと思う。
- ・子ども達で教え合い、助け合っている姿が見られて成長しているんだと感じた。
- ・今までの経験を通して、やりたいことも主張できるようになり子どもの一年の成長がすごく大きいものだと感じた。
- ・一つのことを一生懸命にして、集中力が高くなったと思う。
- ・今までみんなで一緒に何かを作ったり、歌を歌ったりすることがなかったので、楽しくしている姿を見ることができてよかった。
- ・年長組との違いにびっくりしつつ、来年年長になればできるようになるのか不安と期待がある。
- ・家では見せない姿や作品、友達とのかかわりがみれてよかった。こんなに一生懸命に取り組むことができるんだと知り、感動した。
- ・それぞれの個性を大切にされていて、みんなが仲良く協力している姿に感動した。先生はサポート役になって、しっかり子どもをしてきていたので安心できた。
- ・子ども達が意見をだしあって作り上げた過程が個性ある作品や子ども達ののびのびした演奏から伝わってきた。
- ・入園した頃と比べて成長が感じられた。一人一人が伸び伸びとしていた。年中さんも自分の役割を一生懸命こなし、年長さんは1歳しかかわらないのに自分たちだけで頑張ろうとしている気持ちが伝わってきた。
- ・幼稚園に入園して制作や手を動かすことなどできることが増えた。言葉でのコミュニケーションがとれるようになってきた。
- ・子どもたちが主体、教師はそれを支えるという印象だった。実際子どもたちだけで全て決定、実行することはなかなか難しいが、そういう風に誘導できることがすごいと感心した。子どもたちが行事に向けて期待し、自信をもてるのも日頃の先生方の取り組みのおかげだと思った。
- ・一人一人の役割をあたえてもらい園児たちがやり遂げる喜びを味わえるととてもよい行事だった。親もその姿を見ることができ楽しめた。
- ・いつも手作り感いっぱいの行事で心があたたまった。子どもたちを主体にしていることもとても伝わってきた。
- ・子どもたちを主体的に、子どもたちの興味を引き出し、形にさせていただく教育は、子どもたちがいきいきとし、誰もが主役になれ、自信にもつながり、自尊心が育っていると感じられます。先生方

は大変だと思うが、それをさせていただいて本当にありがたい。家庭での教育の参考にもさせてもらっている。

- ・日々の生活の中で練習中の歌や作成中の作品の話をよくしてくれ、本番までの過程もとても充実し楽しいものだったのだなと感じた。作品展は父も見にこれとても喜んでた。
- ・行事を経験する中で、みんなで一緒に何かに取り組むことの大切さ難しさを知る良い機会だったと思っている。
- ・他の保護者に色々な所で配慮して頂いたことを嬉しく思っている。
- ・幼稚園に親が行くことが多く、子ども達の様子が見れたり、親同士が仲良くなれたりする機会があり、公立幼稚園の良いところだと思った。
- ・延長保育も始まり、上の子の参観等に使用させてもらえて助かった。夏休みや春休みもあればいいと思った。
- ・担任の先生だけでなく、全ての先生がクラス関係なく園児一人一人にかかわっていて、そこがすごく素敵だと思った。
- ・先生が一つ一つの活動を心から好きだと思って伝えてくれているのを子どもが感じ取って成長していくのだと感じた。
- ・カリキュラムがとても忙しく、子どもの心が置いて行かれてしまうのではと思った。幼児教育の枠組み全体を「何かをさせて、ぐっと成長させる」ではなく、あえて“しない”ことで成長を待つ場が必要であると感じた。教育のカリキュラム自体がお家でやること、幼稚園で学べる事を両方、幼稚園がすべきカリキュラムとして取り入れ、たくさん負担をかけているように思う。
- ・できないことに挑戦する力がすごくつき、周りへの思いやりが人一倍強くなったと思う。
- ・毎日、幼稚園でやったことやだれと遊んだかを楽しそうに話してくれるので、親として嬉しく思う。
- ・ちょっとずつ、まわりとのかかわり方を学んでいき、自分以外のことにも興味を持つようになって嬉しく思う。
- ・音楽会や劇遊びは平日だったので、父親に生で見せてあげられず、残念だった。どちらかでも週末になれば嬉しい。

遊戯室が狭く、保護者の方々に十分見ていただくことができないため平日にしています。しかし、このようなご意見があったことを心にとめて、来年度お約束はできませんが・・・検討していきたいと思います。

- ・運動会、もう少し広い場所してほしい。

園庭が狭く、窮屈な思いで運動会に参加していただき、申し訳ありません。常に幼稚園でも検討はしておりますが、日ごろの遊びの場と違うところで行うと、園児のいつもの力が出し切れないのではないかと園児が不安定になり、戸惑いが出てくるのではないかと。当日に使う道具は？等々考えていかなければいけないことが多くありました。しかし、今後検討していかなければならない課題でもあります。

- ・次月の園だよりをもう少し早く出してほしい。

- ・夏、暑いので空調設備をもう少し整えてほしい。
- ・入園したころは園での朝の準備をすることを忘れてたり、のんびりしているので心配だったが先生から今日あったことを教えてもらったり、親の参加行事が多く、園での様子がよくわかり、すごく成長していると感じた。
- ・お箸も持てない、字も数字も色もわからず、入園したころは心配なことだらけだったが、少しずつ何でもできるようになり、本当に成長できた。なんでも思ったことをしてしまうのでこれからはもう少し周りを見て合わせるようにできればいいと思う。
- ・小園幼稚園でよかった。優しく子ども達、親に付き添ってくれる先生方に感謝している。
- ・自由かつ、しかるべきところはしっかり叱ってくれる教育をしてくれ感謝している。
- ・保育の様子を見られる機会をたくさん作って頂いたので子ども達の様子や成長を見れてよかった。
- ・マスクの着用、手洗いうがいなどの指導のおかげで休むこともなく元気に通園できた。
- ・懇談会は内容からして必要ないと思う。
- ・初めはできなかったことも繰り返し取り組み「諦めない心」が大きくなった。友だちや先生に励まされたり、褒められたり、悔しい思いをして成長していく姿が見れて良かった。
- ・この一年間、体力的にも精神的にもとても成長した。竹馬や縄跳び、友だちとのつながりなど色々な面で心も体も育ててもらった。
- ・苦手なことも多かったと思うが、子どもなりに頑張って一つ一ついい思い出になった。
- ・不安だった幼稚園生活が先生や友だちの刺激を受け、楽しく過ごせた。
- ・できなかったことがどんどんできるようになって幼稚園に入ってから成長をととても感じた。
- ・子ども同士の喧嘩も広い心で受け入れてくれ感謝している。
- ・グループで行動する大切さも学べますが、幼児一人一人の個性を理解してくれ、幼稚園に行く楽しさを自然と教えてくれた。
- ・行事に参加する際、下の子がいるので周りに迷惑をかけたり行事にじっくりと関わることができないことが多いが、劇遊びの時にはPTAの方が弟妹さんを見て下さったり、参観の時には弟妹さんも一緒に関わりをもたせてくれるような行事が多くありがたく思う。
- ・言葉の発達が著しいと感じた。入園前は周りの子どもに比べ言葉がおぼつかなく不安だったが、同じ年の子どもたちと毎日過ごす中で、幼かった言葉遣いがどんどんお兄さんになり、友だちとのコミュニケーションが言葉でできているようで嬉しく思った。また、こんなにも歌が好きなんだと知った。毎日新しい歌を覚えてきて家でも歌っている。
- ・この一年で成長した子どもをみていると、この幼稚園を希望してよかったと思っている。

様々なご意見を有り難うございました。

うれしい言葉に感激したり、厳しい言葉に反省したりです。これからも、小園幼稚園にきて良かったと思っていただけるよう努力していきたいと思えます。

評価項目の中にある、「常に幼児理解に心がけ、一人一人を大切にかかわっていける保育」を目指し、また「なんでも気軽に相談できる幼稚園」でありたいと思っています。

アンケートのご意見に対して、一つ一つお答えできていないかと思いますが、貴重なご意見を心にとめ、来年度に向けて進んでいきたいと存じます。

一年間、ご理解・ご協力いただき、本当に有り難うございました。